2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月９日

上場会社名　　キッコーマン株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　2801　　ＵＲＬ　https://www.kikkoman.com/jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中野　祥三郎
問合せ先責任者　（役職名）コーポレートコミュニケーション部長　（氏名）伊東　宏　　ＴＥＬ　03-5521-5811

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月４日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	405,491	13.1	50,719	23.0	49,178	24.1	52,159	21.2	38,251	22.1	37,356	△7.4
2026年３月期中間期	358,610	0.9	41,236	△3.2	39,633	△5.6	43,039	△9.1	31,315	△9.9	40,326	155.9

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	41.28	―
2026年３月期中間期	33.34	―

（注）事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	765,667	592,171	583,828	76.3
2026年３月期	751,660	568,841	560,924	74.6

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	10.00	―	15.00	25.00
2027年３月期	―	10.00			
2027年３月期（予想）			―	15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	816,400	9.5	85,100	7.0	79,600	4.8	85,200	1.3	61,300	△0.5	66.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更
　①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	969,416,010株	2026年３月期	969,416,010株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	42,868,172株	2026年３月期	42,876,345株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	926,543,439株	2026年３月期中間期	939,305,278株

（注）期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬ＢＩＰ信託が保有する当社株式（2027年３月期中間期　893,114株、2026年３月期　904,245株）が含まれております。また、役員報酬ＢＩＰ信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料５ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

(1) 決算補足説明資料は、ＴＤｎｅｔで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

(2) 決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 5
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 5
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 6
（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）要約中間連結持分変動計算書 …… 10
（４）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（セグメント情報） …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間期における世界経済は、一部の地域において弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しが続いています。ただし、中東情勢を始め不透明感が続いています。

そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。

その結果、当中間期の連結業績は次のとおりとなりました。

＜連結業績＞

（単位:百万円,％）

区　分	前年同期		当中間期		対前年同期			為替差	為替差除	
	2025年４月１日～2025年９月30日		2026年４月１日～2026年９月30日							
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	％	売上比差		金 額	％
売　上　収　益	358,610	100.0	405,491	100.0	46,880	113.1	―	28,642	18,238	105.1
事　業　利　益	41,236	11.5	50,719	12.5	9,483	123.0	1.0	4,302	5,181	112.6
営　業　利　益	39,633	11.1	49,178	12.1	9,545	124.1	1.1	4,057	5,487	113.8
税引前中間利益	43,039	12.0	52,159	12.9	9,120	121.2	0.9	4,222	4,898	111.4
親会社の所有者に帰属する中間利益	31,315	8.7	38,251	9.4	6,935	122.1	0.7	3,136	3,799	112.1
USD	146.57		160.02		13.45					
EUR	167.74		184.39		16.65					

＜報告セグメント＞

（単位:百万円,％）

区　分		前年同期		当中間期		対前年同期			為替差	為替差除	
		2025年４月１日～2025年９月30日		2026年４月１日～2026年９月30日							
		金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	％	売上比差		金 額	％
国内食料品製造・販売	売上収益	80,848	100.0	84,829	100.0	3,981	104.9	―	―	3,981	104.9
	事業利益	5,824	7.2	5,483	6.5	△341	94.1	△0.7	―	△341	94.1
国内その他	売上収益	10,938	100.0	11,611	100.0	673	106.2	―	―	673	106.2
	事業利益	859	7.9	1,117	9.6	258	130.1	1.7	―	258	130.1
海外食料品製造・販売	売上収益	85,348	100.0	96,523	100.0	11,174	113.1	―	8,438	2,735	103.2
	事業利益	22,429	26.3	24,278	25.2	1,849	108.2	△1.1	2,175	△326	98.5
海外食料品卸売	売上収益	202,912	100.0	235,484	100.0	32,571	116.1	―	21,296	11,275	105.6
	事業利益	13,594	6.7	21,125	9.0	7,530	155.4	2.3	1,832	5,698	141.9
調整額	売上収益	△21,436	100.0	△22,958	100.0	△1,521	―	―	△1,093	△428	―
	事業利益	△1,471	―	△1,284	―	186	―	―	294	△107	―
連　結	売上収益	358,610	100.0	405,491	100.0	46,880	113.1	―	28,642	18,238	105.1
	事業利益	41,236	11.5	50,719	12.5	9,483	123.0	1.0	4,302	5,181	112.6
USD		146.57		160.02		13.45					
EUR		167.74		184.39		16.65					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

【国内】
国内における売上の概要は次のとおりであります。

（国内　食料品製造・販売事業）
当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門
しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続することにより、「いつでも新鮮」シリーズは前年同期を上回りましたが、ペットボトル品は前年同期を下回り、その結果、家庭用分野全体として前年同期を上回りました。加工・業務用分野は、前年同期を上回りました。また、しょうゆは2026年９月に価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

■食品部門
つゆ類は、「濃いだし本つゆ」などが堅調に推移し、全体として前年同期を上回りました。たれ類は、主力商品である「わが家は焼肉屋さん」シリーズや新発売の「かけるたまねぎ」が好調に推移し、前年同期を上回りました。「うちのごはん」は、前年同期を下回りました。デルモンテ調味料は、前年同期を上回りました。また、つゆ類、たれ類は2026年９月に価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

■飲料部門
豆乳飲料は健康やたんぱく質需要の高まりを背景に、積極的な広告宣伝活動を実施し市場の成長基調が継続、特に無調整豆乳が好調に推移し、全体として前年同期を上回りました。デルモンテ飲料は、トマトジュースや「ピュレフルーツ」が好調に推移し、前年同期を上回りました。また、豆乳飲料、デルモンテ飲料は2026年９月に価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

■酒類部門
本みりんは、家庭用分野では、「米麹こだわり仕込み本みりん」を中心とした、中小容量及び付加価値商品が堅調に推移し、前年同期を上回りました。加工・業務用分野も前年同期を上回りました。ワインは前年同期の売上を下回りました。また、本みりん、調理用ワインは2026年９月に価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

以上の結果、国内　食料品製造・販売事業の売上収益は848億２千９百万円（前年同期比104.9%）、事業利益は54億８千３百万円（前年同期比94.1%）と、増収減益となりました。

（国内　その他事業）
当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。
臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸は、前年同期の売上を上回りました。運送事業は、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

この結果、国内　その他事業の売上収益は116億１千１百万円（前年同期比106.2%）、事業利益は11億１千７百万円（前年同期比130.1%）と、増収増益となりました。

【海外】
海外における売上の概要は次のとおりであります。

（海外　食料品製造・販売事業）
当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、その他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門
北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。この結果、前年同期の売上を上回りました。
欧州市場においては、主要市場であるドイツ、オランダ、スペインなどで前年を上回り、全体では前年同期の売上を上回りました。
アジア・オセアニア市場においては、タイ、インドネシア、マレーシアなどで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。

■デルモンテ部門
当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。
部門全体では前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、海外　食料品製造・販売事業の売上収益は965億２千３百万円（前年同期比113.1%）、事業利益は242億７千８百万円（前年同期比108.2%）と、増収増益となりました。

（海外　食料品卸売事業）
当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。
北米、欧州、アジア・オセアニアともに順調に売上を伸ばしました。
この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外　食料品卸売事業の売上収益は2,354億８千４百万円（前年同期比116.1%）、事業利益は211億２千５百万円（前年同期比155.4%）と、増収増益となりました。

以上の結果、当中間期の連結業績は、売上収益は4,054億９千１百万円（前年同期比113.1%）、事業利益は507億１千９百万円（前年同期比123.0%）、営業利益は491億７千８百万円（前年同期比124.1%）、親会社の所有者に帰属する中間利益は382億５千１百万円（前年同期比122.1%）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、3,479億２百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億９千８百万円減少いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権、棚卸資産が増加したものの、現金及び現金同等物、その他の金融資産（流動）が減少したことによるものであります。非流動資産は、4,177億６千５百万円となり、前連結会計年度末に比べ150億５百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産、その他の金融資産（非流動）が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、7,656億６千７百万円となり、前連結会計年度末に比べ140億７百万円増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、964億７百万円となり、前連結会計年度末に比べ96億３百万円減少いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務、借入金（流動）、その他の流動負債が減少したことによるものであります。非流動負債は、770億８千９百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億８千１百万円増加いたしました。これは主に、リース負債（非流動）が減少したものの、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,734億９千６百万円となり、前連結会計年度末に比べ93億２千１百万円減少いたしました。

（資本）

当中間連結会計期間末における資本は、5,921億７千１百万円となり、前連結会計年度末に比べ233億２千９百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は76.3％（前連結会計年度末は74.6％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想については、中間期までの連結業績や、上期の為替が160.02円/USD（前回発表予想155.0円/USD）となったことによる為替換算影響等を考慮した上で、予想の見直しを行い、前回発表予想から修正いたしました。

なお、業績予想の前提となる為替レートについては、通期で159.14円/USD（下期158.0円/USD）で設定しております。

また、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（2026年６月19日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

（通期）

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	799,100	82,300	78,800	84,400	61,300	66.16
今回発表予想（B）	816,400	85,100	79,600	85,200	61,300	66.16
増減額（B－A）	17,300	2,800	800	800	－	－
増減率（%）	2.2	3.4	1.0	0.9	－	－
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	745,539	79,512	75,940	84,069	61,615	65.99

※為替レートの前提　前回発表予想　通期 USD 155.00円　EUR 180.00円
　　今回発表予想　通期 USD 159.14円　EUR 182.49円

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	111,770	107,467
営業債権及びその他の債権	90,640	93,389
棚卸資産	110,358	114,783
その他の金融資産	23,172	18,606
その他の流動資産	12,958	13,301
小計	348,900	347,548
売却目的で保有する資産	－	353
流動資産合計	348,900	347,902
非流動資産		
有形固定資産	242,056	248,536
投資不動産	9,485	9,750
使用権資産	38,349	37,567
のれん	3,261	3,259
無形資産	7,626	8,383
持分法で会計処理されている投資	7,367	8,910
その他の金融資産	80,628	85,086
退職給付に係る資産	10,429	12,480
繰延税金資産	3,376	3,575
その他の非流動資産	177	214
非流動資産合計	402,760	417,765
資産合計	751,660	765,667

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	72,002	65,468
借入金	4,217	1,288
リース負債	8,282	9,165
未払法人所得税等	5,886	6,860
その他の金融負債	557	848
その他の流動負債	15,064	12,775
流動負債合計	106,011	96,407
非流動負債		
借入金	14,000	14,000
リース負債	34,930	33,613
繰延税金負債	15,891	17,456
退職給付に係る負債	3,464	3,552
その他の金融負債	4,023	3,962
その他の非流動負債	4,497	4,504
非流動負債合計	76,807	77,089
負債合計	182,818	173,496
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	14,195	14,380
利益剰余金	450,328	475,276
自己株式	△52,710	△52,694
その他の資本の構成要素	137,512	135,266
親会社の所有者に帰属する持分合計	560,924	583,828
非支配持分	7,917	8,342
資本合計	568,841	592,171
負債及び資本合計	751,660	765,667

（２）要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

（要約中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	358,610	405,491
売上原価	235,661	260,960
売上総利益	122,949	144,531
販売費及び一般管理費	81,713	93,811
事業利益	41,236	50,719
その他の収益	1,232	1,687
その他の費用	2,835	3,228
営業利益	39,633	49,178
金融収益	4,229	4,006
金融費用	1,009	1,232
持分法による投資損益（△は損失）	186	206
税引前中間利益	43,039	52,159
法人所得税費用	11,425	13,565
中間利益	31,613	38,593
中間利益の帰属		
親会社の所有者	31,315	38,251
非支配持分	298	342
中間利益	31,613	38,593
基本的１株当たり中間利益（円）	33.34	41.28

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	31,613	38,593
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	3,385	3,768
確定給付制度の再測定	1,305	－
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	434	1,406
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,570	△6,445
キャッシュ・フロー・ヘッジ	15	34
税引後その他の包括利益	8,712	△1,236
中間包括利益	40,326	37,356
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	40,274	36,704
非支配持分	51	652

（３）要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年４月１日残高	11,599	13,860	415,215	△31,808	76,138	7
中間利益			31,315			
その他の包括利益					3,817	15
中間包括利益	－	－	31,315	－	3,817	15
自己株式の取得				△10,894		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		140		43		
配当金			△14,146			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,635			
非金融資産等への振替						2
所有者との取引額等合計	－	140	△12,511	△10,850	－	2
2025年９月30日残高	11,599	14,001	434,019	△42,658	79,955	25

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2025年４月１日残高	23,527	－	99,672	508,539	7,510	516,049
中間利益			－	31,315	298	31,613
その他の包括利益	3,839	1,286	8,959	8,959	△246	8,712
中間包括利益	3,839	1,286	8,959	40,274	51	40,326
自己株式の取得			－	△10,894		△10,894
自己株式の処分			－	0		0
株式に基づく報酬取引			－	184		184
配当金			－	△14,146	△227	△14,374
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△348	△1,286	△1,635	－		－
非金融資産等への振替			2	2		2
所有者との取引額等合計	△348	△1,286	△1,632	△24,854	△227	△25,081
2025年９月30日残高	27,018	－	106,998	523,959	7,334	531,294

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2026年４月１日残高	11,599	14,195	450,328	△52,710	108,126	56
中間利益			38,251			
その他の包括利益					△6,751	34
中間包括利益	－	－	38,251	－	△6,751	34
自己株式の取得				△0		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		185		16		
配当金			△13,916			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			613			
非金融資産等への振替						△85
所有者との取引額等合計	－	185	△13,302	16	－	△85
2026年９月30日残高	11,599	14,380	475,276	△52,694	101,374	5

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2026年４月１日残高	29,328	－	137,512	560,924	7,917	568,841
中間利益			－	38,251	342	38,593
その他の包括利益	5,076	94	△1,546	△1,546	309	△1,236
中間包括利益	5,076	94	△1,546	36,704	652	37,356
自己株式の取得			－	△0		△0
自己株式の処分			－	0		0
株式に基づく報酬取引			－	201		201
配当金			－	△13,916	△227	△14,143
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△519	△94	△613	－		－
非金融資産等への振替			△85	△85		△85
所有者との取引額等合計	△519	△94	△698	△13,799	△227	△14,027
2026年９月30日残高	33,886	－	135,266	583,828	8,342	592,171

（４）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内　食料品製造・販売事業」、「国内　その他事業」、「海外　食料品製造・販売事業」及び「海外　食料品卸売事業」の４つを報告セグメントとしております。

「国内　食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内　その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外　食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・その他食料品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出販売を行っております。「海外　食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品製造・販売	国内その他	海外食料品製造・販売	海外食料品卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	78,538	3,756	73,480	202,835	358,610	―	358,610
セグメント間の売上収益	2,309	7,181	11,867	77	21,436	△21,436	―
合計	80,848	10,938	85,348	202,912	380,047	△21,436	358,610
セグメント利益	5,824	859	22,429	13,594	42,707	△1,471	41,236
その他の収益	―	―	―	―	―	―	1,232
その他の費用	―	―	―	―	―	―	2,835
金融収益	―	―	―	―	―	―	4,229
金融費用	―	―	―	―	―	―	1,009
持分法による投資損益（△は損失）	―	―	―	―	―	―	186
税引前中間利益	―	―	―	―	―	―	43,039

（注）セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品製造・販売	国内その他	海外食料品製造・販売	海外食料品卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	82,252	4,091	83,745	235,401	405,491	―	405,491
セグメント間の売上収益	2,577	7,520	12,778	82	22,958	△22,958	―
合計	84,829	11,611	96,523	235,484	428,449	△22,958	405,491
セグメント利益	5,483	1,117	24,278	21,125	52,004	△1,284	50,719
その他の収益	―	―	―	―	―	―	1,687
その他の費用	―	―	―	―	―	―	3,228
金融収益	―	―	―	―	―	―	4,006
金融費用	―	―	―	―	―	―	1,232
持分法による投資損益（△は損失）	―	―	―	―	―	―	206
税引前中間利益	―	―	―	―	―	―	52,159

（注）セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。